

業務名 (業務コード)		修正申告事項登録 (AMA)										コード	入力がない場合の補完項目	入力条件/形式			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件									
22		納付方法識別	NH S	an	1			C									(1) 入力方法は「修正申告事項登録 (AMA)」業務業務仕様書 (本文) 7. 特記事項を参照 スペース: 直納 R: リアルタイム口座 (即時引落) E: リアルタイム口座 (即時引落せず入力者に税額を通知する) S: リアルタイム口座 (即時引落せず入力者・申告者に税額を通知する) M: MPN (2) 申告者コードに入力がない場合、「S」は入力不可
23		口座番号	PF N	an	14			C									(1) 口座振替により納付する場合は、銀行識別コード、支店番号及び口座番号を続けて入力 (2) 入力方法は「修正申告事項登録 (AMA)」業務業務仕様書 (本文) 7. 特記事項を参照
24		社内整理用番号	RE F	an	20			C									
25	99	輸入申告番号	IC N	an	11			C									(1) 当初申告がシステム対象外の場合も入力可能 (2) 1 輸入申告で複数欄ある場合は、先頭欄についてのみ当初輸入申告番号を入力
26	*	輸入申告年月日	ID D	n	8			M									(1) 修正申告の場合 ① 当初申告の輸入申告年月日を入力 ② 輸入申告年月日 ≤ 輸入許可年月日であること (2) 特例修正申告の場合 ① 当初申告の特例申告年月日を入力 ② 輸入許可年月日 ≤ 輸入申告年月日であること ③ 輸入申告年月日 ≤ 特例申告期限日であること (3) 輸入申告番号を入力した欄にのみ入力
27	*	輸入許可年月日	IP D	n	8			M									(1) 修正申告の場合 ① 当初申告の輸入許可年月日を入力 ② IBPについては、納付通知書または更正通知書の日付を入力 ③ 輸入申告年月日 ≤ 輸入許可年月日 ≤ 本業務の入力日であること ④ 輸入許可年月日 < 「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から3年以内であること ⑤ 「20111202」 ≤ 輸入許可年月日の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から5年以内であること (2) 特例修正申告の場合 ① 当初申告の輸入 (引取) 許可年月日を入力 ② 輸入許可年月日 ≤ 輸入申告年月日であること ③ 輸入許可年月日 < 特例申告期限日であること (3) 輸入申告番号を入力した欄にのみ入力 (4) 入力された全ての輸入許可年月日が同一会計所属年度であること (* 本業務の実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときであっても、これらの日の翌日を最終日とはしない。
28	*	特例申告期限日	IT D	n	8			C									(1) 特例修正申告の場合のみ入力 (2) 輸入申告番号を入力した欄のみ入力 (3) 輸入許可年月日 < 特例申告期限日 < 本業務の入力日であること (4) 特例申告期限日 < 「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から3年以内であること (5) 「20111202」 ≤ 特例申告期限日の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から5年以内であること (* 本業務の実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときであっても、これらの日の翌日を最終日とはしない。
29	*	品名	CM M	an	40			M									
30	*	関税修正申告前課税標準額	MK B	n	13			C									(1) 税率が従価税の場合は、邦貨で必須入力 (2) 関税修正申告前課税標準額に入力がない場合は、邦貨で必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
31	*	関税修正申告前課税標準数量	MK Q	n	12			C									(1) 税率が従量税の場合は必須入力 (2) 関税修正申告前課税標準額に入力がない場合は必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
32	*	関税修正申告前課税標準数量単位コード	MK C	an	4			C						数量単位コード			
33	*	関税修正申告前品目番号	MK T	an	10			M									(1) システムの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、品目コード9桁とNACCS用コード1桁を続けて入力 (2) マニュアルの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号6桁と細分番号3桁を続けて入力 (3) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力

業務名 (業務コード)		修正申告事項登録 (AMA)										条件	コード	入力がない場合の補完項目	入力条件/形式	
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2									
34	*	関税修正申告前税率	MKR	an	25								M			(1) 無税の場合は、「FREE」を入力 (2) 関税定率法第14条第18号適用貨物の場合は、「EXMP」を入力 (3) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
35	*	関税修正申告前税額	MKA	an	11								M			(1) 免税された場合は、「*」記号に続けて免税額を邦貨で入力 (2) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 (3) 他の欄に統合された欄の場合は、「*」記号に続けて統合先の欄番号を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
36	*	関税修正申告後課税標準額	AKB	n	13								C			(1) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 (2) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (3) 関税修正申告前課税標準額と同一である場合は入力省略可
37	*	関税修正申告後課税標準数量	AKQ	n	12								C			(1) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 (2) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (3) 関税修正申告前課税標準数量と同一である場合は入力省略可
38	*	関税修正申告後課税標準数量単位コード	AKC	an	4								C	数量単位コード		
39	*	関税修正申告後品目番号	AKT	an	10								C			(1) システムの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、品目コード9桁とNACCS用コード1桁を続けて入力 (2) マニュアルの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号6桁と細分番号3桁を続けて入力 (3) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (4) 関税修正申告前品目番号と同一である場合は、入力省略可
40	*	関税修正申告後税率	AKR	an	25								C			(1) 無税の場合は、「FREE」を入力 (2) 関税定率法第14条第18号適用貨物の場合は、「EXMP」を入力 (3) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (4) 関税修正申告前税率と同一である場合は、入力省略可
41	*	関税修正申告後税額	AKA	an	11								C			(1) 免税された場合は、「*」記号に続けて免税額を邦貨で入力 (2) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 (3) 他の欄に統合された欄の場合は、「*」記号に続けて統合先の欄番号を入力 (4) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (5) 関税修正申告前税額と同一である場合は、入力省略可
42	*	国内消費税等修正申告前課税標準額	MB-	n	13	6							C			(1) 税率が従価税の場合は、邦貨で必須入力 (2) 国内消費税等修正申告前課税標準数量に入力がない場合は必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の国内消費税等課税標準額を邦貨で入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
43	*	国内消費税等修正申告前課税標準数量	MQ-	n	12	*							C			(1) 税率が従量税の場合は必須入力 (2) 国内消費税等修正申告前課税標準額に入力がない場合は必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の国内消費税等課税標準数量を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
44	*	国内消費税等修正申告前課税標準数量単位コード	MC-	an	4	*							C	数量単位コード		
45	*	国内消費税等修正申告前種別コード	MK-	an	10	*							M	国内消費税等種別コード		修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
46	*	国内消費税等修正申告前税率	MIR-	an	14	*							M			修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
47	*	国内消費税等修正申告前税額	MA-	an	11	*							M			(1) 免税された場合は、「*」記号に続けて免税額を邦貨で入力 (2) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の国内消費税等税額を邦貨で入力 (3) 他の欄に統合された欄の場合は、「*」記号に続けて統合先の欄番号を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力

